

令和元年度第4回子ども・子育て会議資料(計画案)に係る委員意見一覧

該当箇所	意見	回答
事業計画 23ページ、87 ページ	<p>○23ページ、87ページ 市立幼稚園では、二年保育を実施しているとのことですが、三年保育を取り入れることはないのでしょうか？ 市立幼稚園の園児の減少の要因は二年保育から来るものもあると思います。 また、子ども園や保育所の3歳児枠が足りないとのことなので、市立幼稚園でも3歳児受け入れがあれば助かる保護者もいるのではないかと思います。</p>	<p>今までの幼児教育において、3歳児からの教育は私立幼稚園、4歳児からの教育は市立幼稚園で実施し、共存共栄で行ってきました。今年度より市立こども園で3歳児教育をスタートしましたが、乳幼児人口が減少する中、本市の市立幼稚園は同一中学校区の市立こども園に統合し、3歳児教育は市立こども園で実施していく方針です。</p>
事業計画 43ページ、45 ページ	<p>○43ページと45ページ 悩みや心配事と学校授業の理解状況について</p> <p>勉強の悩み、授業の理解状況の対策はありますか？ 特に中学校では、塾に行かないと受験対応や授業に追い付かない、学校側が学力向上に力を入れていない、先生が塾に行っている前提で子どもに授業する等の声が聞かれます。 塾に行かなくてはならない状況にならないような指導力や、学力向上に力を入れてほしいです。 他の市では、小学校等でTT制(先生二人)を導入し、勉強遅れの差が出ないように工夫をしているところもあります。 全世界が塾に通えるような家庭環境がありません。塾に行かなくても学校がしっかり指導してくれる市にしてほしいです。 64ページの教育環境の整備と相反する声があるため、意見させていただきました。</p>	<p>要望</p>
事業計画 65ページ	<p>○65ページ 鹿野山の宿泊学習について 施設的环境が悪く、喘息等出てしまう子どもや、健康な子どもでも咳き込むほどのハウスダストとのこと。 健康面を配慮した施設になるよう検討していただきたいです。 (今回の議案と話がそれてすみません)</p>	<p>要望</p>
事業計画 70ページ	<p>○70ページ 予防接種について かかると重篤になりやすい疾患の中に、習志野市独自でインフルエンザ予防接種も無償にしてほしいです。 インフルエンザの広がりを防ぐため、学校、幼稚園、保育所等、学校や幼稚園保育所職員の集団接種もしてほしいです。</p>	<p>要望</p>
事業計画 90ページ～必要 量と確保対策に ついて	<p>○90ページ～必要量と確保対策について 三中、四中、五中、六中が令和6年になっても供給不足で、『隣接する中学校区等で補う』とありますが、隣接する中学校区も供給不足なのに、対応できるのでしょうか？</p>	<p>保育需要については、保護者の勤務経路等の事情により、提供区域外の施設をご利用いただいている現状があります。 保育需要については、計画期間中も動向を注視し、施設整備等について検討します。</p>
事業計画 107ページ	<p>○107ページ 五中学校区が令和7年を迎えるまで0のままなのであれば、空白の5年間を埋める代替の対策はありますか？ 子育て世代の5年待ちは長過ぎると思います。</p>	<p>第5中学校区のこどもセンターは、令和7年度に開設予定の(仮称)藤崎こども園に併設する予定ですが、開設までの間は、第三中学校区の習志野市こどもセンター(鷺沼)など他のこどもセンターを活用いただきますよう、お願いいたします。</p>
事業計画 110ページ	<p>○110ページ 一時保育の供給不足の人数が多すぎて、『需要の変化等を注視しながら、適切な措置を講じます』と書いてあっても、ピンときません。 表現が曖昧なので、具体的な計画を記してほしいです。</p>	<p>一時保育については、今後整備する市立こども園にて実施する予定です。 また、市立保育所を私立化して整備する、認可保育所3カ所(市立大久保第二・菊田第二・藤崎保育所の私立化)については、地域のニーズに応じて一時保育の実施を決定します。</p>